

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第 I 項 表象文化 学部 日本語日文 学科

出身高校名 桜丘高校

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

同志社女子大学では京都の町をフィールドワークすることや生きた教材に触れることができ、他の都市では学べない様々な歴史的建造物・文化・慣習・行事などを肌で感じられることに魅力を感じました。そして学んだ事を活かして日本語の美しさと文化を発信する技術をも身に付けたいと感じたからです。また、聖書での学びを社会生活で実現するために必要なことは何なのかを知るために、積極的に礼拝や聖書研究会に参加したいと考えたからです。

(2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

私は同志社女子大学に行きたいという理由がはっきりしていた事と第一志望だったので、なるべく多くの機会に挑戦したいと考えたからです。また、第一項の条件である教会活動や、学寮での生活経験がアピールポイントになると考えました。

(3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

キリスト教活動への関心の高さ、学寮での集団生活の経験、校内で弦楽サークルを立ち上げ、演奏活動をした事です。特にサークル活動で培った主体性や実践力、また、教会活動に積極的に関わりたいという意思をアピールしました。

(4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

書類を何部も取り寄せ、完璧を目指して書き直しをしました。課題レポートや志望理由書は数ヶ月前から書き始め、納得のいくまで先生方や牧師先生にアドバイスを求め推敲しました。課題レポートは様々な本を読み、インターネット等を活用し理解を深めようと努めました。

〔面接〕

書類に書いた文章を読み込み、それぞれ伝えたいことを一分から二分で話せるようにまとめました。また、私は緊張しやすいので、学校や身の周りの大人の人に頼りなるべく沢山本番と同じ形式の練習をしてもらいました。

(5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

私は自分の経験や長所を活かして第一志望である同志社女子大学に合格しました。課題レポートは聖書と向き合う良い機会になったと思います。ぜひ自分に合った入試方法を見つけてください。応援しています!